

Technical Contact

Jukka Makinen
+358 44 491 9345
jukka.makinen@coherent.com

PR Contact

David Kuntz
+1 (310) 377-5393
david.kunz@coherent.com

Coherent と II-VI、自動車・E モビリティ製造向けレーザ溶接システムを共同で提供

米国 Coherent Inc (コヒレント、Nasdaq 上場) と、同じく米国 II-VI Incorporated (ツーシックス、Nasdaq 上場) は、2020 年 12 月、自動車製造分野における各種溶接アプリケーションを対象としたプロセス開発や装置提案を強化するために業務提携することを発表した。自動車車体向けの高張力鋼材 (ハイテン材) や電気自動車の構成部品に多用される銅材料などの難溶接材料に対する高度なレーザ加工ソリューションを提案していく。

特に、II-VI 社のレーザ加工ヘッドと Coherent 社のモード可変ビーム “ARM” ファイバーレーザの組み合わせによるオンザフライでの出力制御とビームポジショニングは、広い加工エリアに対し高速かつ高品質な溶接ができることから、生産性の向上とコスト削減が期待されている。

この提携に合わせて、Coherent 社では ARM ファイバーレーザに II-VI 社製の RLSK および HIGHmotion 2D 加工ヘッドを組み合わせたサブシステムでの提案を開始しており、このインダストリー4.0 対応のソリューションにより、顧客の製造ラインにおける生産性の最大化を目指している。

Coherent 社の高出力ファイバーレーザ事業部責任者 Jarno Kangastupa 氏は「システムビルダーの方は、両社の最新技術を兼ね備えた装置を、シングルソース (1 社購買) で購入できます。」と述べている。また、II-VI 社のレーザデバイス&システム事業部責任者 Karlheinz Gulden 博士は、「高性能な光学ユニットとソフトウェアを備えた II-VI のレーザ加工ヘッドを用いることで、Coherent 製 ARM レーザの能力を最大限に発揮できます。正確かつ幅広いレンジにてビーム形状とパワー分布をリアルタイムに制御しながらリモート溶接を行うことが可能です。」と述べ、加えて、「Coherent 社の ARM レーザと II-VI 社のリモートレーザ加工ヘッドは、どちらも優れた独自の戻り光対策設計がされており、それにより、電気自動車を含む自動車製造分野で多用されるアルミニウムや銅のような高反射材料に対しても高品質な溶接を行うことが可能です。また、この組み合わせでは最大 8 kW までの出力に対応しており、多くの銅、アルミニウム向けのアプリケーションに適しています。」と述べている。

Coherent 社について

1966 年創業。理科学および産業分野におけるレーザ機器、レーザ関連技術を提供するトップ企業の一つです。Nasdaq Global Select Market に上場しており、Russell 1000 および Standard & Poor' s MidCap 400 インデックスに登録されています。詳しい情報は公式ウェブサイト <https://www.coherent.com> をご覧ください。

II-VI Incorporated 社について

工業材料、光電子部品の世界的リーダーである II-VI Incorporated は、産業、光通信、軍事、ライフサイエンス、半導体機器、消費者市場などの多様な用途に向けた革新的な製品を開発、製造する会社です。ペンシルベニア州サクソンバーグに本社を置き、世界中に研究開発、製造、販売、サービス、流通の各施設があります。当社は、幅広いアプリケーションに適した光部品、電子材料、電子部品を製造し、高度なソフトウェアと統合するなど、さまざまな形でお客様に提供しています。詳細は公式ウェブサイト www.ii-vi.com をご覧ください。

お客様からのお問い合わせ先

コヒレント・ジャパン株式会社 営業部

TEL : 03-5365-7100

E-mail: salestokyo@coherent.com

プレス・報道関係者からのお問い合わせ先

コヒレント・ジャパン株式会社 マーケティングコミュニケーション部

TEL 03-5365-7122

E-mail: marcom.tokyo@coherent.com